

# 第51回研究発表会北海道大会 プログラム

大会日程：平成24年8月28日(火)～8月31日(金)

## ●8月28日(火) 道民講演会 18：00～20：00

札幌市教育文化会館 1F小ホール  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目  
TEL. 011-271-5821 FAX. 011-271-1916

18：00～19：00

『更なる減災は可能か？ 噴火危機とジオパークの現場からの考察』

講師： 岡田 弘 氏 (NPO法人環境防災総合政策研究機構 (CeMI) 理事  
北海道大学名誉教授)

19：00～20：00

『自然災害と防災情報 報道の現場から』

講師： 菅井 貴子 氏 (気象キャスター・防災士)

## ●8月29日(水) 開会式・研究発表会・意見交換会

札幌市教育文化会館  
1F小ホール, 3F研修室, 4F研修室・講堂・ギャラリー  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目  
TEL. 011-271-5821 FAX. 011-271-1916

受付 9：00～10：00  
開会式 10：00～10：40  
特別講演 10：40～12：10  
研究発表会 13：00～17：00  
意見交換会 17：30～19：30

### 特別講演

『すべり面強度の温度依存性の検証』

講師： 柴崎 達也 氏 (国土防災技術株式会社)

『北海道における最近の地すべり』

講師： 田近 淳 氏 (地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 地質調査所)

『膨潤性粘土鉱物の成因と地すべり』

講師： 前田 寛之 氏 (北見工業大学名誉教授)

## ●8月30日(木) 研究発表会

研究発表会 9：30～12：30  
ポスターセッション・コアタイム 13：15～14：15  
研究発表会 14：15～17：00  
閉会式 17：00～17：15

## ●8月31日(金) 現地見学会

# 研究発表会 口頭発表プログラム

日時		第1会場 事例報告	第2会場 斜面安定・その他・事例・対策	第3会場 地震地すべり・地すべり機構	第4会場 地すべり調査計測
8月29日	13:00	13:00～14:45 事例報告(7件) 1-1～1-7	13:00～14:45 斜面安定(7件) 2-1～2-7	13:00～14:45 特別セッション 地震地すべり(7件) 3-1～3-7	
	17:00	15:00～17:00 事例報告(8件) 1-8～1-15	15:00～17:00 その他(8件) 2-8～2-15	15:00～17:00 特別セッション 地震地すべり(6件) 3-8～3-13	
8月30日	9:30		9:30～10:45 事例報告(5件) 2-16～2-20	9:30～11:00 地すべり機構(5件) 3-14～3-18	9:30～11:00 地すべり調査計測(5件) 4-1～4-5
	12:30		11:00～12:30 事例報告(6件) 2-21～2-26	11:15～12:30 地すべり機構(6件) 3-19～3-24	11:15～12:15 地すべり調査計測(5件) 4-6～4-10
	12:30～13:15	(休憩)			
	13:15～14:15	ポスターセッションコアタイム			
	14:15		14:15～15:30 事例報告(5件) 2-27～2-31	14:15～15:30 地すべり機構(5件) 3-25～3-29	14:15～15:45 地すべり調査計測(6件) 4-11～4-17
	17:00		15:45～17:00 対策(5件) 2-32～2-36	15:45～17:00 地すべり機構(5件) 3-30～3-34	16:00～16:40 現地見学会の 地すべりに関する説明会 (4件)

- ・以下に会場ごとの発表プログラムを添付します。
- ・口頭発表は、質問も含めて15分です。
- ・発表者のお名前を先頭にしました。所属は発表者のみ表示いたしました。

●8月29日(水) 13:00～14:45

【一般セッション:事例報告】

座長:石丸聡(北海道立総合研究機構 地質研究所)

- 1-1 北海道、津別地域での空中写真時系列判読による地すべり斜面の活動性評価  
伊藤 陽司 (北見工業大学)・石丸 聡
- 1-2 北海道知床半島、カムイワッカ川三の滝および四の滝でのランドスライド  
羽根石 竜也 (北見工業大学大学院)・伊藤 陽司
- 1-3 北海道奥尻島松江地すべりの地質的特徴  
十鳥 恭一 (㈱イーエス総合研究所)・藤井 和智・有坂 卓士・志村 亮・  
三橋 祐介・東 竜二・浦波 幸雄
- 1-4 2006年5月に礼文島元地地すべり付近で発生した岩盤崩壊とそれにもなう射出現象などについて  
磯貝晃一 (㈱開発調査研究所)・清水 順二
- 1-5 2011年濁沢川で発生した深層崩壊の事例報告  
佐藤 直行 ((一財)砂防・地すべり技術センター)・花岡 正明・黒沼 俊一・  
丸井 英明・檜垣 大助・綱木 亮介・山田 孝雄
- 1-6 H23年台風12号により滑動した地すべり・深層崩壊等のマスマーブメントの地形・風化特性-1  
-マスマーブメントの評価に効果的な地形解析図の作成方法-  
佐藤丈晴 (㈱エイト日本技術開発)・神原規也
- 1-7 H23年台風12号により滑動した地すべり・深層崩壊等のマスマーブメントの地形・風化特性-2  
-深層崩壊発生箇所一帯の地形・風化特性の解析事例-  
神原規也 (㈱エイト日本技術開発)・佐藤丈晴

●8月29日(水) 15:00～17:00

【一般セッション:事例報告】

座長:相楽渉((一財)砂防・地すべり技術センター)

- 1-8 国川地すべりの活動特性  
伊藤克己(㈱キタック)・小泉良彦・水沢登・藤田英昭・小池健・滝川義治
- 1-9 2011年長野県北部地震で発生した崩壊の地形地質素因  
永田 秀尚((有)風水土)
- 1-10 三郡変成岩地帯での地すべりの一例  
加藤 靖郎 (川崎地質㈱)・恒成 美裕己・太田 孝一・前田 清倫・村井 政徳・  
園田 篤史
- 1-11 四万十層群分布地域の崩壊・地すべり-奄美大島豪雨災害-  
玉木 大貴 (琉球大学大学院農学研究科)・中村 真也・大瀬 杏奈
- 1-12 七五三掛地すべりを含む月山周辺地域の地形・地質・水文特性と地すべり地形の分布概要  
古谷 尊彦 (㈱日さく)
- 1-13 山形県七五三掛地すべりに関する大規模地すべり分化過程の検証  
佐藤 壽則 (㈱日さく)・西川 裕輔・西元 研二・古谷 尊彦・寺田 剛
- 1-14 山形県七五三掛地すべりの地質構成と滑動状況  
寺田 剛 (農林水産省東北農政局)・小徳 基・土屋 健太郎・小峰 昇・  
柴田 友康・佐藤 壽則・古谷 尊彦
- 1-15 山形県七五三掛地すべりに関する観測システムの構築と改良  
齊藤 雅志 (国土防災技術㈱)・小川内 良人・西尾 克人・寺田 剛・小峰 昇・  
柴田 友康

第1会場

第1会場

●8月29日(水) 13:00～14:45

【一般セッション:斜面安定】

座長:浅野志穂(森林総合研究所九州支所)

- 2-1 Effect of sand dune slope on damages of two wooden houses induced by dune  
liquefaction during the 2007 Niigata Chuetsu-offshore earthquake  
徐令宇(大連理工大學)・王国新・蔡 飛・鶴飼 恵三・楊 情情・尾上 篤生
- 2-2 Application of DDA to simulate run out distance some landslides triggered by the  
Wenchuan earthquake  
楊 情情(群馬大学)・蔡 飛・鶴飼 恵三
- 2-3 複合すべり面へのニューマーク法の応用  
新保 泰輝(五大開発㈱)・鱸 洋一・佐藤 裕司
- 2-4 縦断面積を用いた地すべり地形の安定化過程について  
岩部 司(熊本高等専門学校)・大塚 悟
- 2-5 地すべりの臨界水位の設定手法に関する検討  
猿田 茂秀(日本エルダルト㈱)・土屋 智
- 2-6 地すべりの変動によるトンネルへの影響に関する検討  
太田 敬一(日本工営㈱)
- 2-7 平面的な荷重分布を考慮したアンカーの機能評価に関する検討  
中野 亮(日特建設㈱)・阿部 大志・石田 孝司・武士 俊也・藤澤 和範・  
柴崎 宜之・山下 孝之

●8月29日(水) 15:00～17:00

【一般セッション:その他】

座長:土志田正二(防災科学技術研究所)

- 2-8 断層粘土および地すべり粘土の鉱物に関する研究  
北澤秋司(山地環境防災研究所)
- 2-9 四国結晶片岩地すべり地における地下水の化学的特性と岩石の風化プロセスに関する考察  
山村 充(国土防災技術㈱)・宮本 卓也・古谷 綱崇・日浦 啓全・田上 弘樹
- 2-10 崩壊が発生した斜面で再度崩壊が発生する条件  
新井場 公德(消防研究センター)
- 2-11 海底通信ケーブルへの衝撃力に関する実験的研究 -海底地すべり模型実験装置を用いて-  
園山 智和(島根大学)・汪 発武・本多 満貴
- 2-12 海底地すべりの運動機構の解明-海底地すべり模型実験装置を用いて-  
本多 満貴(島根大学)・汪 発武・園山 智和
- 2-13 離散体解析手法を用いた地すべり地の流動シミュレーション  
杉井 大輔(㈱パスコ)・筒井 胤雄・平林 大輝・渡邊 一史・藤田 重敬・  
餅田 大輔・前田 健一
- 2-14 庄原豪雨により西城町栗地区で発生した斜面崩壊に対するヒノキ根系の影響に関する一考察  
岡田 康彦(森林総合研究所)・黒川 潮
- 2-15 北海道の地すべり調査・対策技術の現状と課題 -アンケート結果から-  
渡辺 一樹(㈱ダイヤコンサルタント)・柴田 純  
(社)日本地すべり学会北海道支部・北海道地すべり学会技術委員会

第2会場

第2会場

●8月30日(木) 9:30~10:45

【一般セッション:事例報告】

座長:伊東佳彦(寒地土木研究所)

- 2-16 結晶片岩地すべり地の地下水年代測定例  
末峯 章(京都大学)・日浦 啓全・浅井 和由・柳楽 祐平・王 功輝
- 2-17 多点温度検層を用いた地下水解析例  
横山 賢治(日本エルダルト㈱)・入手 麻実
- 2-18 平均水位上昇量を用いた二次元地下水モデル検討手法について  
杉崎 友是(一財)砂防・地すべり技術センター)・向井 啓司・蒲原 潤一・福本 晃久・白木 克繁・碓屋 智之・倉岡 千郎
- 2-19 芋川流域の地震地すべりにおける地下水水質の特徴  
相楽 渉(一財)砂防・地すべり技術センター)・綱川 浩章・肥塚 高之・山邊 康晴・丸井 英明
- 2-20 計測データから見た地震時の地すべり変動  
高橋 明久(奥山ボーリング㈱)・阿部 真郎・檜垣 大助

第2会場

- 2-30 エチオピアの道路開発に伴う地すべり災害の事例  
—アルバミンチ, アンボ地域等の地すべりの特徴と機構—  
榎田充哉(国土防災技術㈱)・原崇・塚本哲・市川建介・中川淳史
- 2-31 多摩川上流, 四万十帯堆積岩地域の重力変形地形  
澤部 孝一郎(専修大学 大学院)・荻谷 愛彦

●8月30日(木) 11:00~12:30

【一般セッション:事例報告】

座長:末武晋一(日本工営)

- 2-21 仮設防護柵を対象とした斜面崩落の検知センサーと検出システムの開発  
坂野 弘太郎(独)土木研究所)・武士 俊也・石田 孝司・山本 彰・矢部 満・中田 文雄・稲垣 裕
- 2-22 長期データ分析から見た地すべり防止施設の効果の評価～亀の瀬地すべりにおける事例～  
向井 啓司(一財)砂防・地すべり技術センター)・相楽 渉・山下 裕之・秋山 一弥・平松 健・藤本美枝子・菅野 豊
- 2-23 現存する過去の地すべり対策工の事例  
坂井 俊介(㈱興和)・小林 雄三・野澤 英之助・石黒 徹・佐藤 寿則・長谷川 文伸
- 2-24 大規模地すべりにおける地下水排除工の効果福島県滝坂地すべりにおける事例～  
山下 裕之(一財)砂防・地すべり技術センター)・相楽 渉・上松昌勝・田部成幸・弘田英人・佐藤俊英・帆苺正敏
- 2-25 青森県葛川地すべりにおける地下水排除工の効果評価事例  
上松 昌勝(一財)砂防・地すべり技術センター)・向井 啓司・相楽 渉・佐々木 清志・水木 清志・野宮 一宏・檜垣大助
- 2-26 地すべり指定地の概成に向けた地下水排除工の効果判定  
河合政岐(日本工営㈱)・網野功輔・竹原哲郎

第2会場

●8月30日(木) 15:45~17:00

【一般セッション:対策】

座長:佐藤壽則(日さく)

- 2-32 グラウンドアンカーの荷重変動と土塊変位の関係について  
竹家 宏治(㈱エスイー)・武士 俊也・阿部 大志・濱浦 尚生・田端 裕司・中野 亮
- 2-33 アンカー荷重計測結果の整理手法に関する考察  
奥野 倫太郎(日本基礎技術㈱)・沓澤 武・阿部 大志・武士 俊也
- 2-34 アンカー工の初期緊張力導入方法に関する検討  
濱浦 尚生(ライト工業㈱)・田端 裕司・阿部 大志・武士 俊也・倉岡 千郎・小林 浩二・スレン ソッキアン
- 2-35 メキシコ東シエラマドレ山地における土砂災害の特徴  
久保田 哲也(九州大学農学研究院)・イスラエル・カントウ、シルバ・ラウラ、サンチェス・カスティージョ
- 2-36 積算暖度法を用いた土砂災害の危険度評価手法  
松浦 純生(京都大学防災研究所)・岡本 隆・阿部 和時

第2会場

●8月30日(木) 14:15~15:30

【一般セッション:事例報告】

座長:岡田康彦(森林総合研究所)

- 2-27 地すべりグラウンドアンカー工の荷重試験の一事例  
滝澤 俊康(ライト工業㈱)・中里 優・三田 淳
- 2-28 2011年台風12号にて発生した北股地区の斜面崩壊と対策工について  
片山 政弘(㈱熊谷組)・北原 成郎
- 2-29 バーストの発生した高速地すべり  
稲垣 秀輝(㈱環境地質)

第2会場

●8月29日(水) 13:00~14:45

第3会場

【特別セッション:地震地すべり】

座長:山崎新太郎(北見工大)

- 3-1 ABAQUSを用いた地形・地質条件の違いによる地震時斜面増幅効果の動的解析  
三谷康博(島根大学)・汪発武・斉 文浩
- 3-2 地震時の地すべり安定度評価に関する研究(第二報)  
遊佐 直樹(国土防災技術株)・坂井 佑介・伊藤 岳・土佐 信一・山崎 孝成
- 3-3 火山灰質粘性土の繰返し軟化特性に基づく地震地すべりの再現解析  
若井 明彦(群馬大学大学院)・福島文将・松下圭佑
- 3-4 地形・地質的特徴に基づく危険度評価と地震地すべり発生場の比較  
田畑 あすみ(群馬大学大学院)・若井 明彦・林 一成・田中 頼博
- 3-5 東北地方太平洋沖地震で生じた北関東地域の地すべり群と入力地震動  
糸井 菜月(群馬大学大学院)・若井 明彦・木村 尚意・田畑 あすみ・鶴飼 恵三
- 3-6 スーパーアスペリティモデルと経験的サイト増幅・位相特性を考慮した2011年東北地方太平洋沖地震における白石市緑が丘団地での強震波形の評価  
秦 吉弥(日本工営株)・釜井 俊孝・王 功輝・野津 厚
- 3-7 巨大地震による駿河湾大規模海底地すべりの可能性の検討  
佐々恭二(ICL)・賀 斌・宮城豊彦・Mihael Strasser・小長井一男・Maja Ostric・H. endy Setiawan

●8月29日(水) 15:00~17:00

第3会場

【特別セッション:地震地すべり】

座長:千葉則行(東北工業大学)・若井明彦(群馬大学)

- 3-8 2011年長野県北部地震による地すべり地の地震振動特性  
岡本隆(森林総合研究所東北支所)・松浦 純生・阿部 和時
- 3-9 深雪環境における地すべりプロセス  
山崎 新太郎(北見工業大学)・永田 秀尚
- 3-10 秋田県北秋田市で発生した直下型地震による地すべり事例について  
茂木 俊(株日さく)・河戸 貴善・金澤 千昭・古谷 尊彦・武石 守・村上 雅美
- 3-11 鳶泥と国見泥(第四報)  
野崎 保(野崎技術士事務所)・菊川 茂・小嶋 智
- 3-12 長野県北部地震によって誘発された雪崩発生状況  
上石 勲((独)防災科学研究所 雪氷防災研究センター)・本吉 弘岐・石坂 雅昭
- 3-13 地震・降雨により発生した天然ダムの内部構造と安定性評価について  
王 功輝(京都大学防災研究所)・黄 潤秋・釜井 俊孝・古谷 元・新井場 公徳

(討論)

●8月30日(木) 9:30~10:45

第3会場

【一般セッション:地すべり機構】

座長:加藤靖郎(川崎地質)

- 3-14 ドライアイス・珪砂混合試料の繰返し載荷リングせん断試験に基づくメタンハイドレート分解に伴う大規模海底地すべり発生運動機構  
津久井敦也(京都大学防災研究所)・福岡 浩・山崎新太郎
- 3-15 泥岩地すべり土の残留強度とせん断速度  
木村 匠(琉球大学農学部)・中村 真也・Vithana Buddhi Shriwantha

- 3-16 地すべり土の残留強度と物理的鉱物学的性質  
平松 良康(琉球大学大学院農学研究科)・中村 真也・木村 匠
- 3-17 奄美大島崩壊・地すべりの断面形状、 $c' - \tan \phi'$  図および土質特性  
大瀬 杏奈(琉球大学大学院農学研究科)・中村 真也・木村 匠・平松 良康
- 3-18 構造発達史から見た東北地方の地すべりーその8ー  
盛合 禮夫(東北工業大学)

●8月30日(木) 11:00~12:30

第3会場

【一般セッション:地すべり機構】

座長:佐藤剛(帝京平成大学)

- 3-19 六甲山系における表層崩壊場のマサ土の土質特性  
木下篤彦(六甲砂防事務所)・八木啓太・福岡浩・柴崎達也・眞弓孝之・山崎勉
- 3-20 異なる層理面にすべり面を形成した地すべりの発生機構  
柳澤 志樹(国土防災技術北海道株)・小野 由紀光・山崎 勉・武森 美紀男
- 3-21 大規模地すべり地にみられる高塩分濃度地下水-新潟県釜塚・段子差地すべりの例-  
渡部 直喜(新潟大学 災害・復興科学研究所)・佐藤 壽則・知野 学
- 3-22 海底地形図判読による巨大崩壊の検討  
伊東 佳彦((独)土木研究所 寒地土木研究所)・倉橋 稔幸・宍戸 政仁
- 3-23 地すべり活動度評価から見た北海道の地すべり地域特性  
石丸 聡(北海道立総合研究機構 地質研究所)・田近 淳・川上 源太郎・雨宮 和夫・伊藤 陽司・坪山 厚実・中村 研
- 3-24 稲荷川源頭部における変形地形と地質構造  
藤原民章(日本工営)・畠田和広・光永健男・佐藤勇・中濱匡

●8月30日(木) 14:15~15:30

第3会場

【一般セッション:地すべり機構】

座長:渡部直喜(新潟大学)

- 3-25 中央構造線活断層帯池田断層に沿う白地衝上の再検討と地すべりの関係  
加藤 弘徳(株荒谷建設コンサルタント, 高知大学)・横山 俊治
- 3-26 四国山地の山上開口クラックによって形成された山上平坦面の研究  
ー(2)高知県の町代次の事例ー  
横山 俊治(高知大学)・横山 賢治
- 3-27 Investigation of earthquake-rainfall triggered landslide in Tandikat, West Sumatra, Indonesia  
Fikri FARIS (Shimane Univ.)・Fawu WANG
- 3-28 Numerical simulation of failure process of the Qianjiangping landslide triggered by water level rise and rainfall in the Three Gorges Reservoir, China  
Hufeng YANG (Shimane Univ.)・Wenxing JIAN・Fawu WANG・Fanhe MENG  
Austin Chukwueloka OKEKE
- 3-29 Experimental study on failure processes of landslide dams due to piping  
Austin Chukwueloka OKEKE (Shimane Univ.)・Fawu WANG・Tomokazu SONOYAMA・Yasuhiro MITANI

●8月30日(木) 15:45～17:00

【一般セッション:地すべり機構】

座長:眞弓孝之(国土防災技術)

3-30 和歌山県田辺地域における平成23年台風により発生した地すべりの特徴

井上 剛(日本工営株)・網野 功輔・中西 敏夫

3-31 濁沢川で発生した深層崩壊による流動化について

花岡 正明(国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所)・菅原 誠人  
黒沼 俊一・綱木 亮介・佐藤 直行・山田 孝雄・武士 俊也

3-32 富山県東部片貝川上流の阿部木谷崩壊

柏木 健司(富山大学大学院理工学研究所)

3-33 2005年耳川流域で発生した塚原地区深層崩壊斜面の内部構造

林 信雄(西日本技術開発株)・田中 和広・吉武 宏晃・後田 弘孝

3-34 土のダイレイタンスに着目した斜面崩壊発生予測手法の検討

笹原 克夫(高知大学)・酒井直樹

●8月30日(木) 9:30～10:45

【一般セッション:地すべり調査計測】

座長:新井場公德(消防研究センター)

4-1 北海道日高地方における地すべり移動土塊の判定指標検討の試み

坂 啓惟(日本工営株)・岩佐 卓実・高貝 暢洪・小林 新一・片山 慎一郎

4-2 滝坂地すべりにおける高密度ステップ孔内試験実施による地下水状況の調査

高澤 忠司(株興和)・武士 俊也・杉本 宏之・宇都 忠和・本間 宏樹・  
佐藤 俊英・帆苺 正敏・井藤 嘉教

4-3 滝坂地すべりにおけるすべり面での水質

肥塚 高之(株興和)・山邊 康晴・相楽 渉・丸井 英明・田部 成幸

4-4 すべり面における間隙水圧挙動

眞弓 孝之(国土防災技術株)・木下 篤彦・坂井 佑介・竹本 真士・  
小田 芳照・柴崎 達也

4-5 地下水観測孔へ流入する流動地下水の実態調査

安井 明紀(川崎地質株)・中山 健二・中島 一郎・福本 晃久

●8月30日(木) 11:00～12:15

【一般セッション:地すべり調査計測】

座長:山田孝雄(奥山ボーリング)

4-6 七五三掛地すべり後背部の地下水

奥山武彦(山形大学)

4-7 ワイヤレスセンサによる大規模地すべり挙動監視一孔内型地中変位計の特性一

中里裕臣(農研機構)・田頭 秀和・鈴木 尚登・寺田 剛・遠目塚 良一・  
樋口 佳意

4-8 残留磁気測定を用いた地すべりブロックの評価

木村 善和(奥山ボーリング株)・阿部 真郎・西谷 忠師

4-9 樹脂固定法によるすべり面標本の作製とその活用

武士 俊也(独)土木研究所)・杉本 宏之・本間 宏樹・宇都 忠和

4-10 樹脂固定すべり面標本を用いたコア観察とすべり面の認定について

杉本 宏之(独)土木研究所)・武士 俊也・本間 宏樹・宇都 忠和

第3会場

第4会場

第4会場

●8月30日(木) 14:15～15:45

【一般セッション:地すべり調査計測】

座長:杉本宏之(土木研究所)

4-11 孔内カメラ観察を用いた地すべりの内部構造の推定

山田 政典(応用地質株)・森山 豊・森木 良太・長岡 弘晃

4-12 方位のわかるボーリングコア試料を用いたすべり面の強度特性評価

長谷川 陽一(国土防災技術株)・山村 充・古谷 綱崇・柴崎 達也・  
眞弓 孝之・田上 弘樹・村田 誠一

4-13 地すべりにおける調査・試験・解析について一透過X線写真を用いたすべり面の特定例一

持田 文弘(応用地質株)・城井 浩介・川原 孝洋

4-14 パッカーを使用して砂詰め設置した挿入式孔内傾斜計計測データの特徴

千葉 伸一(応用地質株)・武士 俊也・三輪 賢志・阿部 大志・三嶋 昭二・  
根本 雅夫

4-15 拡散レーザ変位計を用いた計測事例の紹介

清水 順二(明治コンサルタント株)・納谷 宏・溝上 雅宏・植松 聡

4-16 地震を誘因とする岩盤崩壊の発生機構とその後の変動について

田中 靖政(日本工営株)・藤原 民章・中田 勝仁・森岡 昌昭・堀部 正文  
城田 健一・山本 哲也

●8月30日(木) 16:00～16:40

(現地見学会の地すべりに関する説明会)

第4会場

第4会場

●8月30日(木) 13:15～14:15(コアタイム)

【ポスターセッション】

- P-1 北海道の地すべり地形デジタルマップを用いた北海道の地すべり特性解析  
土志田 正二 (独)防災科学技術研究所)・山岸 宏光
- P-2 山形県七五三掛地すべりに関する地形解析による大規模地すべり分化プロセスの推定  
西川 裕輔 (㈱日さく)・佐藤 壽則・西元 研二・古谷 尊彦・寺田 剛
- P-3 月の地すべり～かがや衛星高解像度画像・地形情報を用いたクレーターリムの地すべりと体積～見かけの摩擦係数H/L関係～  
福岡 浩 (京都大学防災研究所)  
平成23年度京都大学ポケットゼミ「地球型惑星の環境地圏科学」グループ
- P-4 東北地方太平洋沖地震による軟岩の崩壊の特徴  
千葉 則行 (東北工業大学)・檜垣 大助・宮城 豊彦・佐藤 剛
- P-5 平成23年3月11日東北地方太平洋沖地震および4月11日の誘発地震にともなう福島県いわき市で発生した斜面変動分布  
佐藤 剛 (帝京平成大学)・林 一成・八木 浩司・檜垣大助
- P-6 内陸における正断層地震に伴う地すべり等の特徴－2011年4月11日福島県浜通りの地震を例に  
ハス バートル (アジア航測㈱)・土志田 正二・小野田 敏
- P-7 地形変化と樹木移動の分析による葉ノ木平地すべりの移動プロセス推定  
鶴殿 俊昭 (㈱パスコ)・武士 俊也・杉本 宏之・宇都 忠和・本間 宏樹
- P-8 東北地方太平洋沖地震により発生した北関東地域の斜面変動と地震動の分析  
田中 頼博 (奥山ボーリング㈱)・林 一成・若井 明彦
- P-9 2011年東北地方太平洋沖地震に伴って発生した雪割れ  
山田 孝雄 (奥山ボーリング㈱)・高橋 明久・安倍 剛・
- P-10 長野県北部地震における中条川の斜面災害  
櫻井 正明 (㈱山地防災研究所)
- P-11 地すべり土塊の地震による過剰間隙水圧の発生に関する検討  
丸山 清輝 ((独)土木研究所)・中村 明・野呂 智之
- P-12 河道閉塞を生じた山形県大蔵村における肘折地すべり (速報)  
花岡 正明 (国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所)・齋藤 信哉  
黒沼 俊一・浅野目 和明・武士 俊也・森屋 洋
- P-13 平成23年台風12号災害時の避難事例  
新井場 公徳 (消防研究センター)
- P-14 地震・豪雨による土砂災害履歴と(社)日本地すべり学会中部支部の取り組み  
島田 千亜紀 (山地環境防災研究所)・北澤 秋司・飯沼 達夫
- P-15 広島花崗岩地域における長大法面で発生した大規模崩壊の発生過程  
光本恵美 (㈱ヒロコン)
- P-16 平成23年新燃岳噴火に伴う火山性堆積物の森林斜面での挙動  
浅野 志穂 ((独)森林総合研究所九州支所)・萩野 裕章・壁谷 直記・清水 晃
- P-17 地すべりに及ぼすトンネルの影響に関する遠心模型実験  
久武勝保 (近畿大学理工学部社会環境工学科)・大野 司郎・小林 嵩・鈴木 啓介
- P-18 残留土砂高さをを用いた高速地すべりの再現解析  
新保 泰輝 (五大開発㈱)・山崎洋一・鱸 洋一・佐藤 裕司
- P-19 集中豪雨による崩壊斜面の強度定数逆解析  
蔣 景彩 (徳島大学)・中野 晋
- P-20 単純せん断試験による結晶片岩に形成されたすべり面(層)の残留強度評価  
長谷川 陽一 (国土防災技術㈱)・柴崎 達也・宮本 卓也・青木 穂高・古谷 綱崇
- P-21 地すべり地における地下水調査のためのボーリング孔仕上げの検討  
竹内 篤雄 (自然地下水調査研究所)・安田 匡

- P-22 地下水調査において良好な検層結果を得るための孔内洗浄方法について  
安田 匡 (㈱田宮設計事務所)・竹内 篤雄
- P-23 既設観測孔を活用した地下水調査と地すべり対策  
五十嵐 慎久 (キタイ設計㈱)・岩瀬 信行・山口 有理
- P-24 地すべり地内の地下の水みちの形成に対する地質構造の寄与  
日浦 啓全 (元高知大学)・末峯 章・田中昭雄・王 功輝
- P-25 アンケート分析による地すべり地の地下水調査の現状と課題  
中野 英樹 ((独)土木研究所)・武士 俊也・北原 哲郎・古島 広明・  
榎田 充哉・樋口佳意
- P-26 地すべり土塊の移動を規制する要因  
畠田和弘 ((独)土木研究所)・木村 誇・丸山清輝・野呂智之・中村 明
- P-27 融雪地すべりの移動距離と発生場に関する検討  
木村 誇 ((独)土木研究所)・畠田 和弘・丸山 清輝・野呂 智之
- P-28 斜面内部への降雨浸透の計測の試み  
田中 姿郎 (電力中央研究所)・末永 弘・鈴木 浩一・豊田 康嗣
- P-29 3D レーザスキャナによる地すべり変動把握  
北原 哲郎 (応用地質㈱)・蚊爪 康典・藤田 重敬・下村 博之・樋口 佳意  
石田 孝司・武士 俊也
- P-30 大規模地すべりにおける加速度センサ型地盤傾斜計適用の試み  
藤原 康正 (㈱エイト日本技術開発)・武士 俊也・千田容嗣・西條敦志・山田知幸
- P-31 「光るアンカー」の実証実験と荷重表示装置の改良  
竹家 宏治 (㈱エスイー)・芥川 真一・高橋厚志・石塚良平
- P-32 樹脂固定研磨標本を用いた譲原地区地すべりのすべり面の観察  
本間 宏樹 ((独)土木研究所)・杉本 宏之・武士 俊也・宇都 忠和
- P-33 すべり面判定への樹脂固定サンプルの適用事例ー由比地すべり大久保ブロッカー  
乙部 滋 (応用地質㈱)・山根 誠・岡野 肇・武士 俊也・杉本 宏之・  
吉柳 岳志・増田 裕弘
- P-34 地すべり移動方向とすべり面傾斜が斜行するすべり面の微細構造  
ー長野県入谷地区地すべりに関する樹脂固定すべり面標本の分析事例ー  
都築 孝之 (日本物理探鑑㈱)・中村 直文・田中 剛・武士 俊也・杉本 宏之  
蒲原 潤一・福本 晃久
- P-35 樹脂固定サンプルによるすべり面の判定事例ー四国三波川帯三津子野地すべりー  
永野 統宏 (㈱地圏総合コンサルタント)・棚瀬 充史・藤本 泰史・武士 俊也  
杉本 宏之・鷲尾洋一・高川智
- P-36 モバイルボーリングにより採取したコアの樹脂固定すべり面標本の製作  
武田 伸二 (ハイテック㈱)・寺田 道直・小宮 国盛・武士 敏也・杉本 宏之  
本間 宏樹・宇都 忠和
- P-37 すべり面の微細構造からみた地すべり特性ー島尻層群泥岩地すべり当間地区ー  
綿谷 博之 (㈱建設技術研究所)・水野 直弥・梶山 敦司・武士 俊也・  
杉本 宏之・安里 司・河口幸広
- P-38 二重管式固定軸サンプリング法により採取したコアの樹脂固定標本への活用  
村田 誠一 (㈱高知地質調査)・武士 俊也・杉本 宏之・本間 宏樹・宇都 忠和
- P-39 樹脂固定化した断層ガウジ標本の観察 ー六甲山系での適用例ー  
柴崎達也 (国土防災技術㈱)・木下篤彦・八木啓太・眞弓孝之・山崎勉・  
武士俊也・杉本宏之